

入札公告

条件付一般競争入札を執行するので、公立大学法人宮城大学契約事務取扱規程第7条により、次のとおり公告する。

令和元年 6月17日

公立大学法人宮城大学理事長 川上 伸昭

1 入札に付する事項

- (1) 業務番号 元宮城大(太白)201号
- (2) 業務名称 宮城大学太白キャンパス施設保全計画策定等業務委託
- (3) 履行場所 宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号 宮城大学太白キャンパス
- (4) 履行期間 契約締結日の翌日から令和元年10月31日まで
- (5) 業務概要 宮城大学太白キャンパス施設保全計画策定等業務 一式
- (6) 支払条件 前払、完成払
- (7) 予定価格 11,680,000円(消費税及び地方消費税を除く。)
- (8) 契約保証金 契約金額の10分の1以上の額
- (9) 入札方式 条件付一般競争入札(入札後審査方式一般競争入札(ダイレクト型))
- (10) 落札方式 最低価格落札方式

2 入札に参加できる者に必要な資格に関する事項

宮城県から建設関連業務に係る競争入札の参加資格等に関する規程(昭和61年宮城県告示第1243号。以下「参加資格規程」という。)に規定に基づく平成30・31年度の参加資格の承認を受けている者で、開札日当日において次の要件を満たしていること。

参加資格の承認を受けている業種(部門)及び等級	
建築設計(建築)A等級であること。	
営業所の所在地に関する条件	
宮城県内に本社(本店)又は上記「参加資格の承認を受けている業種(部門)及び等級」に対応する参加資格の承認を受けた営業所を有していること。	
入札参加者の業務実績に関する条件	
なし	
配置管理技術者の資格及び担当業務数に関する条件	
建築士法(昭和25年法律第202号)に規定する一級建築士の資格を有し、開札当日における管理技術者としての担当業務数が5件以下の管理技術者を配置できること。	
配置管理技術者の資格及び業務実績に関する条件	
なし	

配置照査技術者に関する条件	建築士法（昭和25年法律第202号）に規定する一級建築士の資格を有している照査技術者を配置できること。
業務に対応できる資格を有する技術者の数に関する条件	建築士法（昭和25年法律第202号）に規定する一級建築士の資格を有する技術者を3名以上雇用していること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ① 公立大学法人宮城大学契約事務取扱規程（以下「規程」という。）第5条の規定に該当しない者であること。 ② 宮城県建設工事入札参加登録業者等指名停止要領（昭和60年7月8日施行）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。 ③ 宮城県入札契約暴力団等排除要綱（平成20年11月1日施行）別表各号に規定する措置要件に該当しないこと。 ④ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てをしている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てをしている者ではないこと。（再生又は再生手続開始決定がなされた場合を除く。） ⑤ 銀行取引停止となっている者でないこと。 ⑥ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。

3 入札担当部署

担当部署	電話番号	FAX番号	メールアドレス	住所
宮城大学事務局財務課情報・施設グループ 担当者:丹野	022-377-8692	022-377-8282	shisetsu@myu.ac.jp	〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学園1番地1

4 入札手続等

(1) 入札参加申請

事前に入札公告の5に示す入札参加受付期間内に入札参加申請を行わなければならない。

(2) 入札説明書等に対する質問について

(イ) 入札説明書等について質問がある場合には、設計図書等に関する質問・回答書（様式1）に記載の上、提出するものとする。

(ロ) 質問書に対する回答は、入札説明書等の交付を受けた者全員に電子メール又はFAXで回答する。

(3) 入札方式並びに開札の日時及び場所等

紙による入札とし、開札の日時及び場所は、入札公告の5に示すとおりとする。

(4) 入札参加資格の確認

入札参加資格の申請については、入札公告の5に示す期間内に行わなければならない。

5 入札日程

手 続 等	期 間 ・ 期 日	場 所 ・ 方 法
入札説明書等の配布	令和元年 6月17日(月) から 令和元年 7月 2日(火) まで	宮城大学事務局財務課情報・施設グループにて配布する。 郵送による配布依頼については令和元年 6月21日(金) 到着分までとする。
質問の受付	令和元年 6月17日(月) から 令和元年 6月25日(火) まで	宮城大学事務局財務課情報・施設グループへ電子メール又はFAXで提出。
質問に対する回答	令和元年 6月28日(金)	受付期間中に受理した質問について、入札説明書等の交付を受けた者全員に電子メール又はFAXで回答する。
入札参加資格審査申請	令和元年 6月17日(月) から 令和元年 7月 1日(月) まで	宮城大学事務局財務課情報・施設グループで受付。
入札参加資格審査通知	令和元年 7月 2日(火)	書面で通知するほか電子メールでも連絡する。
入札日時	令和元年 7月 4日(木) 午前10時30分から	宮城大学大和キャンパス本部棟4F401会議室
<p>(注1) 上記の期間は、土曜日、日曜日、及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日等」という。)を除く午前9時から午後5時までとする。</p> <p>(注2) 設計図書とは、当該業務に係る仕様書、図面及び契約条項をいう。</p>		

6 業務委託費内訳書提出

- (1) すべての入札者から、入札書の提出に際し、入札書に記載されている入札金額に対応した業務委託費内訳書(様式7)の提出を求める。
- (2) 業務委託費内訳書の積算価格と入札書の入札金額は一致しなければならない。
- (3) 業務委託費内訳書については、必要事項を記載し、入札書と共に提出すること。

7 入札方法等

- (1) 開札日及び場所は入札公告の5に示すとおりとする。
- (2) その他 入札書の提出に当たっては、入札執行者より競争入札参加資格があることを確認された旨の通知書の写しを持参すること。
- (3) 開札は原則として、紙入札者又はその代理人が同席のもと行うものとする。
- (4) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の消費税及び地方消費税に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)を持って落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の消費税及び地方消費税に相当する金額を控除した金額を入札書に記載すること。

(5) 入札書に記載された最低の金額が予定価格に達しなかった場合は再度入札を行うが、その回数は2回までとする。

(6) 郵送等による入札の可否 否

8 入札後に実施する入札参加資格確認書類の提出

(1) 落札者（落札者候補者。以下同じ。）は、提出を指示された日から起算して原則として2日以内に（土曜日、日曜日、休日等を除く。）次に掲げる入札参加資格確認書類を提出しなければならない。

イ 入札参加資格確認票（様式9）

ロ 配置技術者の資格を証明する書類（資格者証等）及び雇用関係を確認できる書類の写し

ハ 照査技術者の資格を証明する書類（資格者証等）及び雇用関係を確認できる書類の写し

ニ 配置技術者の役割等を記載した「業務実施体制図」

ホ その他入札執行者が入札参加資格確認等のため必要と認めた書類

(2) 入札参加資格確認票の記載要領は次のとおりとする。

イ 本業務の該当部門の技術者員数について、様式9（1）に記載する。

ロ 配置技術者の資格、業務の経験及び手持ち業務について様式9（2）、（3）に記載する。

(3) 本業務の管理技術者は、病休、死亡、退職等の真にやむを得ない場合を除き、入札参加資格確認票に記載した管理技術者でなければならない。

また、管理技術者を業務実施中に変更できるのは、業務の主体部分がほぼ完了したと総括調査員が認めた場合、もしくはその他やむを得ない事情（病休、死亡、退職等の真にやむを得ない場合に限る。）があると総括調査員が判断した場合とする。

なお、変更する管理技術者は、原則として、本入札公告に示された管理技術者に係る全ての条件を満足する者を配置し、総括調査員の承諾を得るものとする。

(4) 入札参加資格確認書類の確認審査において、入札参加資格を満たさないことが判明した場合の、当該落札者のした入札は無効とする。

9 落札者の決定方法

(1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした者を落札者とする。

(2) 落札となるべき同価格の入札をした者が、2人以上あるときは、直ちにくじにより落札者を決めるものとする。

10 入札保証金 免除とする。

11 契約保証金

(1) 規程第41条の規定により、契約金額の100分の10以上の金額を納付するものとする。ただし、規程第43条に該当する場合は免除することがある。

(2) (1)以外の、契約保証金の取り扱いは、工事請負契約における契約保証に関する取扱要領（平成16年4月1日施行）を準用する。

12 契約書作成の要否 要

1.3 その他

- (1) この入札の取り扱いは、規程のほか、建設工事執行規則（昭和39年宮城県規則第9号）及び宮城県建設工事入札参加心得（平成15年4月1日施行）を準用する。
- (2) 入札公告の開始日から質問書に対する回答閲覧開始日までの期間内に、設計図書等の訂正及び追加を行う場合がある。入札参加者は閲覧図書等で設計図書等の訂正及び追加内容を確認するとともに、質問への回答を確認の上、入札書を提出しなければならない。
- (3) 入札の無効
本公告に示した競争入札に参加する資格のない者及び入札参加資格確認申請において虚偽の申請を行った者のした入札並びに規程第18条に該当する場合の入札は、無効とする。
なお、公告の5に示す入札参加資格確認通知を得た者であっても、入札時点において2に掲げる資格のない者のした入札は、無効とする。
- (4) 落札者は、この業務に係る契約を締結した後において、入札が財務規則第101条の4第1項第9号に該当する行為によるものであったことが明らかになったときは、当該契約金額の100分の20に相当する額の公正入札違約金を支払わなければならない。